

令和元年度ひょうご若者被災地応援プロジェクト事業の活動

令和元年12月23日現在

団体・グループ		現地活動期間	活動人数	活動地	活動内容
1	兵庫県立西宮香風高等学校 ボランティアサークル「V I E N T」	8/5～6	21人	岡山県倉敷市、矢掛町	小学生・幼児対象のプレーパーク、子ども遊び、奉仕活動や現地学生（真備陵南高等学校）との合同清掃活動、防災知識の伝達、交流会等を実施。
2	関西福祉大学～熊本支援プロジェクト～	9/9～13	19人	熊本県御船町、益城町、嘉島町	障害者支援施設での交流や幼稚園と小学校にて子どもたちとの交流を行う。また、仮設住宅では清掃活動や住民の方と一緒に食事を作り会食を、災害公営住宅では、入居者と対話、交流を実施。
3	兵庫大学 V-N E T	9/10～13	6人	熊本県西原村	障害者就労支援施設で子どもの森の管理補助やコミュニティセンターの建設補助、傾聴による被災者の心のケアを実施。また、仮設住宅では茶話会を実施し住民と交流。
4	兵庫県立大学大学院東北支援チーム	9/12～14	6人	宮城県南三陸町 福島県相馬市	農作業（綿花の間引きや雑草抜き）や傾聴ボランティアを実施し、被災者と交流。また、被災地の現状や課題を学び、風評被害を払拭できるような情報を発信。
5	特定非営利活動法人 Future&Hope	9/20～24 9/28	9人	熊本県熊本市、人吉市、高森町 岡山県倉敷市真備町	被災地の子ども、家族連れを対象としたお祭り（バウンシーキャッスル、ふわふわPKなど）、縁日（綿菓子、かき氷など）を開催し、子どもたちや地域の人たちの心と体の癒しと元気づくりを支援。
6	K A K E H A S H I	9/21～22	9人	熊本県益城町、西原村	仮設住宅では傾聴ボランティア、カフェ活動を行う。また、復興公営住宅ではそばめしや変わり種ピザなどの昼食支援と傾聴・交流活動を実施。
7	神戸大学東北ボランティアバスプロジェクト	9/25～30	16人	岩手県釜石市、大槌町、山田町	復興公営住宅・仮設住宅集会所での、足湯、お茶会、クラフト等のサロン活動を実施。また、地域交流イベントへの参加、地区全体・多世代での交流の場づくりや戸別訪問を行い、今後の地域活動に積極的に関わって貰える人材を発掘し、地域活動の活性化を支援。
8	兵庫県立篠山東雲高等学校 インターアクト部	11/2～3	6人	宮城県石巻市	地元団体が主催するサツマイモの芋ほり、食事の食べ放題などの「復興収穫祭」の準備、運営を支援。また、復興公営住宅では、郷土料理「おくずかけ」と丹波篠山特産物の山の芋、黒大豆枝豆の料理などを一緒に作り、住民と交流、コミュニケーションを図る。
9	被災支援ボランティア団体「おたがいさまプロジェクト」	11/3～4	7人	岡山県倉敷市真備町	児童館にてキッズカーニバルの手伝いや被災者宅での農業手伝いなどを実施。また、仮設住宅では、ホットケーキやシャボン玉づくりなど、ものづくりイベントを行うとともに、見守り、足湯傾聴ボランティアを実施。
10	神戸大学 Tsudoi	11/15～17	9人	宮城県丸森町	公民館、被災農家の自宅・倉庫の土砂だしや災害ごみの運び出し作業などを行う。また、避難所では、悩みや不安などを吐露できる場所、傾聴を目的とした足湯・お茶会を実施。
11	兵庫県西脇北高等学校 ボランティア部	11/16～18	9人	長野県長野市	被災リンゴ農家宅では、収穫後のリンゴを収める木箱のカビの除去や、小屋にある薪を廃棄する準備作業を行う。また、リンゴ農園では、流れ込んだ一斗缶や業務用冷蔵庫、車のタイヤなどの撤去、木の周りの泥の除去作業を実施。
12	学生被災地支援団体 Take 0	11/30～12/2	6人	佐賀県武雄市	被災者宅の清掃活動や家財の片付けなどボランティアセンターに集まっているニーズに対応する。また、活動の中での被災者とのコミュニケーション、傾聴活動を実施。
13	神戸大学持続的災害支援プロジェクト K o n t i	12/11～13	6人	熊本県西原村	戸別訪問による対話・傾聴活動を実施。また、地域の子供会と協働しながらイベントの企画、開催に向けた準備を行う。
14	兵庫県立大学減災復興政策研究科災害支援チーム	12/20～22	9人	広島県坂町	町有住宅、仮設住宅では、傾聴活動・足湯・喫茶などを実施。また、町内のホールで、他の団体と協力し、傾聴ボランティア、クリームシチューの炊き出し、料理教室のお菓子作り、足湯などを実施。

15	LAN広島坂町支援チーム	12/21～22	10人	広島県坂町	町有災害公営住宅、仮設住宅で足湯・喫茶などを実施し、住民同士が交流する場を提供することにより、住民主体のコミュニティ形成の支援を行う。また、戸別訪問を行い、被災者の不安等ニーズを把握し、それに対応した支援を行う。
16	KOBE高校生豪雨災害ボランティアチーム	12/21・3/21	24人	岡山県倉敷市真備町	被災者宅の清掃活動や現地ボランティア団体に集まっているニーズへ対応。また、活動の中での被災者とのコミュニケーション、傾聴活動を実施。
17	尼崎若者被災地応援隊	2/1～2	6人	宮城県南三陸町、石巻市、丸森町	被災地区での瓦礫の撤去、設備の復旧、清掃などの支援活動や現地で活動する大学との連携を図り、支援活動を企画。また、継続した支援活動を行うため、現地で被災者との交流を実施。
18	兵庫県立明石南高等学校 防災ジュニアリーダーMRDP	3/24～26	13人	宮城県南三陸町	公営災害住宅での茶話会実施や、ワカメの商品化に向けた「めかぶ取り」「塩ワカメの仕分け」作業を手伝うとともに交流会を実施。また、地元防災クラブと南三陸町の復興プランの策定。
合計	18団体・グループ				